

## 2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 1 月 29 日作成)

小委員会名	海洋建築グローバルネットワーク小委員会		主 査 名：川上 善嗣 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	海洋建築委員会		委員長名：藤田謙一
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2022 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>日本の海域および島嶼利用の促進および活性化のため、海洋建築物を利用して、ひと・もの・エネルギー、伝統文化、防災などのネットワークを島嶼間に構築し、海洋空間と陸域空間をひとつの建築空間として活用するための調査および研究を行う。また、日本全体の海域を俯瞰したネットワーク作りのため、多島海、離島海を対象としたネットワーク作りを通じて、海域ごとに特有なネットワークを見出し、島のポテンシャルを引き出し、ひとが集う空間形成を検討する。</p> <p>初年度：瀬戸内海、小笠原諸島、東シナ海などの海域における島嶼の特性調査および海洋建築を利用するひと・もの・情報・エネルギーネットワークの全体像に関する調査行なう。</p> <p>2 年度：島嶼間の医療、防災、産業、教育、レジャーなど島嶼間を結ぶネットワークを構築する海洋建築物を提案する。</p> <p>3 年度：海域ネットワークを利用して、陸域と海域を活性化する方策を提案し、初年度からの成果をまとめる。</p> <p>4 年度：研究協議会等で成果を公表する</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査 川上 善嗣 (広島工業大学) 幹事 大東 延幸 (広島工業大学) 委員 大塚 文和 (日本大学)、畔柳 昭雄 (日本大学) 横内 憲久 (日本大学)、河田新一郎 (河田建築設計事務所) 濱本 卓司 (東京都市大学名誉教授)、蕭 閔偉 (大阪市立大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	なし		
2020 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—	

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. なし
講習会	1. なし
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	1. なし
大会研究集会	— (2020 年度大会 (関東) 諸行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止)
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	1. なし
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 社会情勢が激変し、当小委員会の活動目的を再考する必要性が生じつつあるが、十分な検討ができなかった
委員会活動の問題点 ・課題	1. 特になし